

提 言 書

作成者 : 新見市地域審議会
やさしさの健康都市部会

提言事項

新見市総合振興計画のアンケート調査によると保健、医療、福祉、介護などに対して診療、救急医療体制の充実や病院の充実など新見市民の要望は多岐にわたり、取り組むべき課題は大きな予算や人材確保など容易に解決できないものが多く、新見市の課題は国の課題とも言えます。

新見市地域審議会「やさしさの健康都市部会」は、今回、市民と行政が協力（協働）し合うことにより改善等を見いだせるテーマを設定し、共に支え合うやさしさの健康都市新見に向けての提言を次のとおり行います。

地域医療のあり方について

健診受診率の向上について

生活習慣病の予防教育について

提言理由

健診受診率の向上については、増え続ける医療費対策に国は特定健診受診率、保健指導実施率、メタボ予備群減少率を設定して達成を求めています。また、市民が健康について関心と理解を深めていくことは安定した生活の基盤のためにも重要なことでもあります。特に特定健康診査の受診率向上を重点にして改善等を検討します。

生活習慣病の予防教育については、生活習慣病患者の4割強が不健康な生活習慣の行動に原因があるといわれており、「健康寿命」（自分のことが自分でできる期間）を長く保つためにも予防教育や予防知識は重要であります。

新見市は高齢化率が高いため県平均より医療費が高めに推移しており健康づくり施策を推進することが重要であります。

提言内容

別紙1 別紙2 のとおり各項目について提案しますので、市役所担当部署において実現方検討願います。

健診受診率の向上について検討項目と改善策

改善策等の視点	受診率向上のためには、受診しやすい環境の整備と未受診者を把握して受診勧奨を行うことが大切です。健診に関連する項目を設定して改善策を検討します。
検 討 項 目	改 善 策 等
受診券の送付時	受診券と同封するパンフレットは特定健診受診率向上のためがん早期発見のメリットなどインパクトのある内容に工夫してください。
ガイドブック	1、担当愛育委員名が分かるようにガイドブックに記入してください。 2、必要事項はすべて記載してありますが、特に高齢者には愛育委員の説明が必要な場合がありますので配慮してください。
行政チャンネル 告知放送 新見市報 アイチャンネル	1、電子音声によるガイドブック説明だけでなく、保健師、医師による話を放送してください。例えば健診でがんの早期発見例など 2、受診する機運を高めるため「みんなで健診しようキャンペーン」を立ち上げて次の標語を検討してください。 さそい合って受診しましょう 1年に一度は必ず受診しましょう 夫婦でさそい合って受診しましょう 近所でさそい合って受診しましょう 繰り返し放送することで受診に関心と呼ぶこととなります。
愛育委員	愛育委員は市民に受診を促す最も重要な役割を担っています。 行政(担当課)は連携を強化して受診率の向上に取り組む対策を協議してください。また、ガイドブック配布時、特に特定健診者の受診勧奨に必要ななら要点をまとめた対話マニュアルを作成してください。
送迎手段 受診日程 受診会場 受診内容 結果説明	1、送迎利用者の把握は十分か検討してください。 2、効果があれば休日に実施する方法を検討してください。 3、これらの項目は、受診しやすい環境整備のためにも3、4年に一度はアンケート調査の対象にして市民の要望を把握してください。
未受診者対策	1、行政(担当課)は現在把握できる2～3年未受診者に受診勧奨の通知を検討してください。 2、がん検査容器の必要数や人間ドック等の対象者を聞き取りすることと併せて未受診者を把握するため別紙様式案を提案します。これにより受診勧奨します。 記入後個人情報保護法の対象書類となる時は取扱いに必要な処置を講じてください。 把握は愛育委員が受診勧奨の際対話で分る範囲とします。
その他	1、特定健診受診率向上のため対象者に受診カードを作成し5回達成者に景品を検討してください。景品は施設利用券等とします。 2、推進強化地区を設定し地区総代と愛育委員の連携訪問による効果的な受診勧奨を検討してください。

地区名

愛育委員名

記入例

氏名	健診(採尿器)	がん(大腸がん検査器)	人間ドック	不明
××××	×	×		
計	個	個		

別紙 2

生活習慣病の予防教育について検討項目と改善策

改善策等の視点	生活習慣病の予防に大切なことは、市民が自分の健康に関心を持って、栄養過剰の食生活の改善と日常的に運動習慣を身につける機会が提供されることです。そして、この習慣が継続されることです。関連する項目を設定し検討します。
---------	--

検討項目	改善策等
特定保健指導 情報提供 支援施策	1、対象者に郵送後、声かけは重要なきっかけとなるので継続して行ってください。 2、現在行われている運動施設の利用、運動教室の開催など集合して指導する方法とともに将来は、行政チャンネルやインターネット、メール、郵送、電話を組み合わせた指導方法を工夫することにより、集団指導には参加できないが、改善する意思のある人はいろいろな形で参加できることになります。 3、改善にはかなりの長期間にわたり自己管理が必要なため、指導者が相当定期的にフォローする仕組みにしないと挫折する懸念があります。
栄養委員	栄養委員は、減塩、栄養不足の解消など食生活の改善に取り組んで食育の推進に重要な役割を担っています。これからは、個人個人のライフスタイルにあわせて、生活習慣病予防のため栄養過剰にある食生活の改善に向けて栄養バランスのとれた適正カロリーを摂取する施策を行政(担当課)と連携して推進してください。
健康づくり施策 ニッピーチャレンジ ニッピー学園 新見歩こう月間 生き生き健康アップ教室 にっこりクッキング等	1、生活習慣病の予防に肥満の解消は有効です。日々自分の体重に関心を持って BMI 適正体重を維持していくことは手軽で継続しやすい健康維持方法です。 体重のコントロールに着目した各施策は専門スタッフにより良く工夫されており今後も継続してください。 特にグラフを使った体重コントロールの方法は、行政チャンネル等を通して施策を紹介すれば参加者が増えると思います。 2、「メタボやつつけカード」(仮称)を作成し表面は自己の健康目標を記入し、裏面に定番メニューのカロリーを記載して過剰栄養の摂取を防ぐ施策を検討してください。